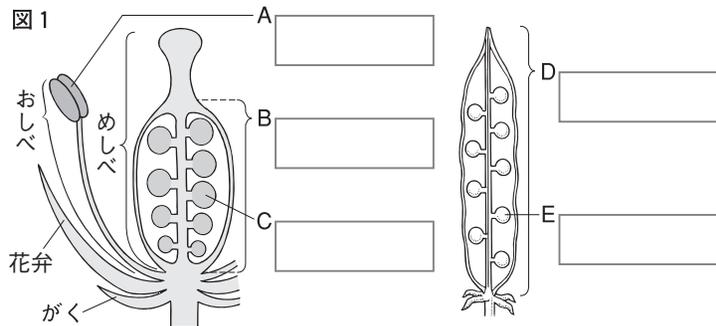


① 植物の特徴と分類 | 定着問題 プラス1 _____ : _____ 月 _____ 日

① 花のつくり

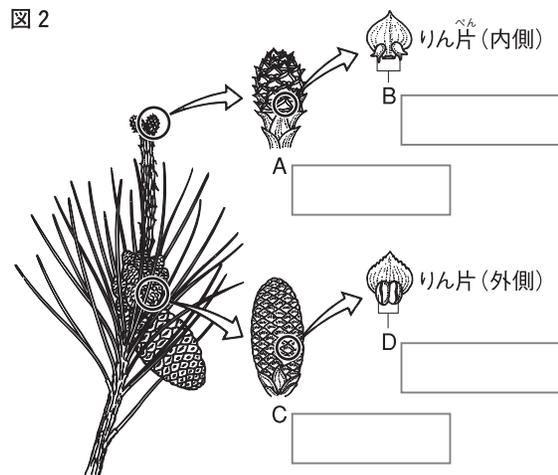
- (1) 図1は、花と果実のつくりである。A～Eの部分それぞれ何というか。
- (2) 子房があるのは、めしべとおしべのどちらか。 _____
- (3) 胚珠は、めしべの何という部分の中にあるか。 _____
- (4) 花粉は、おしべの何という部分でつくられるか。 _____
- (5) 受粉とは、花粉がどこにつくことをいうか。 _____



- (6) 図1のD, Eは、それぞれ花の何という部分に変化してできたか。 D _____ E _____

(7) 図2は、マツの花のつくりである。

- ① A～Dの部分それぞれ何というか。
- ② 子房、胚珠のうち、マツの花にはないものはどちらか。 _____
- ③ マツの花が受粉するとき、花粉はどこにつくか。 _____
- ④ 受粉後に種子になるのは、BとDのどちらか。 _____



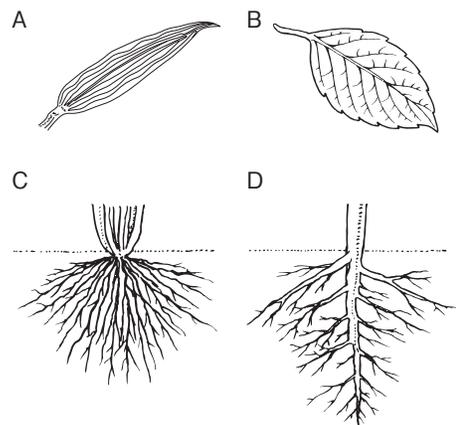
- (8) 図1, 図2のような植物について述べた、次の文中の _____ にあてはまることばは何か。

図1, 図2のような種子をつくる植物を① _____ 植物といい、図1のように胚珠が子房の中にある植物を② _____ 植物、図2のように胚珠がむき出しの植物を③ _____ 植物という。

② 葉・根のつくり

(1) 図は、2種類の植物の葉と根のつくりを表している。

- ① サクラの葉のようすは、A, Bのどちらか。 _____
- ② ササの根のようすは、C, Dのどちらか。 _____
- ③ 図のAのような葉脈を何というか。また、このような葉脈が見られる被子植物を何類というか。
葉脈 _____ 名称 _____
- ④ 図のDのような根のつくりを何というか。また、このような根のつくりが見られる被子植物を何類というか。
根のつくり _____ 名称 _____
- ⑤ アブラナ, エンドウ, トウモロコシのうち、Aのような葉脈をもつ植物はどれか。 _____



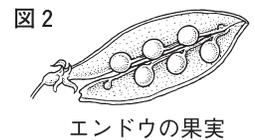
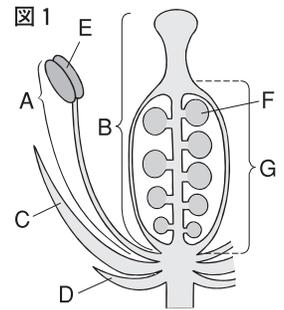
- (2) 植物の根に見られる根毛は、根の先端部分、根もと部分のどちらによく見られるか。 _____

● 定着問題 プラス 2 ⋮
月 日

① 花のつくり

(1) 図1は、花のつくりの模式図である。次の①～④にあてはまる花の部分を、図のA～Gから選び、記号で答えなさい。また、その部分の名称を答えなさい。

- | | | |
|-------------------------------------------|----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ① 花のいちばん外側にある。 | 記号 <input style="width: 50px;" type="text"/> | 名称 <input style="width: 100px;" type="text"/> |
| <input type="checkbox"/> ② 受粉後、成長して果実になる。 | 記号 <input style="width: 50px;" type="text"/> | 名称 <input style="width: 100px;" type="text"/> |
| <input type="checkbox"/> ③ 受粉後、成長して種子になる。 | 記号 <input style="width: 50px;" type="text"/> | 名称 <input style="width: 100px;" type="text"/> |
| <input type="checkbox"/> ④ 花粉がつくられる部分。 | 記号 <input style="width: 50px;" type="text"/> | 名称 <input style="width: 100px;" type="text"/> |
- (2) めしべの先の部分を何というか。
- (3) 受粉とは、(2)の部分に何がつくことをいうか。
- (4) 図2は、エンドウの果実の模式図である。果実の中にある粒は何か。



- (5) 図3は、マツの花のつくりである。
- ① 新しい枝の先端にできるのは、^{おぼな}雄花と^{めばな}雌花のどちらか。
- ② A, Bの部分それぞれ何というか。
- ③ 胚珠が子房の中にある花と比べて、マツの花の胚珠はどのようになっているか。



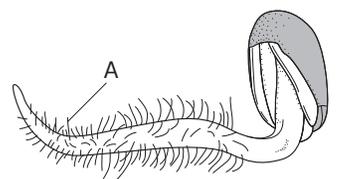
- ④ マツの花が受粉するとき、花粉は何によって運ばれるか。
- ⑤ マツにできないものは果実と種子のどちらか。

② 葉・根のつくり

- (1) アブラナやサクラの葉に見られる、^{あみめ}網目状の葉脈を何というか。
- (2) ユリやトウモロコシの葉に見られる、平行に通っている葉脈を何というか。
- (3) 葉脈が^{もうじょうみく}網状脈である植物を次のア～エからすべて選び、記号で答えなさい。
ア トウモロコシ イ ヒマワリ ウ ツバキ エ ツユクサ

- (4) 根が主根と側根からなる植物Aと、ひげ根である植物Bを次のア～カからそれぞれすべて選び、記号で答えなさい。
ア B
- ア イネ イ ヒマワリ ウ ツユクサ エ ササ オ ツバキ カ サクラ

- (5) 図は、発芽した種子のスケッチである。図のAのような、根の先端部分に多く見られる細い毛のようなものを何というか。



- (6) 単子葉類と^{そうしようれい}双子葉類の葉と根のつくりについて述べた、次の文中の にあてはまることばは何か。
- 葉・根のつくりについて、単子葉類の葉脈は① であり、根は② である。また、双子葉類の葉脈は③ であり、根は④ と⑤ からなる。

● 定着問題 プラス 2 ⋮ 月 日

③ 身近な生物の観察と分類のしかた

□(1) 表は、身近な生物について、それらの生物が見られる場所ごとにまとめたものである。表の①～⑤にあてはまる生物を次の〔 〕から選び、書きなさい。

	動物	植物
日当たりがよく乾いた場所	ミツバチ	①
日当たりがよく湿った場所	②	③
日当たりが悪く湿った場所	④	⑤

〔ミミズ、カエル、タンポポ、ドクダミ、セリ〕

□(2) 次の〔 〕内の生物を「水中で生活する生物」と「陸上で生活する生物」に分類しなさい。

〔ウシ、フナ、ワシ、アゲハ、スギゴケ〕

水中 陸上

(3) 次の①、②にあてはまる生物を(2)の〔 〕からそれぞれすべて選び、書きなさい。

□① 飛ぶ生物 □② 動かない生物 ① ②

④ 植物の分類

□(1) 被子植物と裸子植物をまとめて何植物というか。

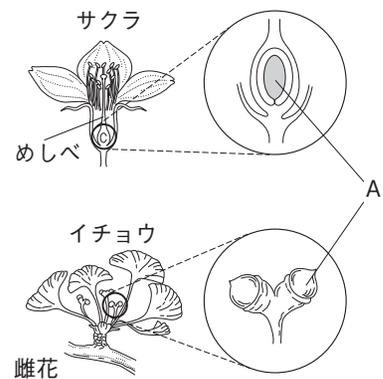
□(2) 裸子植物は、胚珠がむき出しになっているのに対して、被子植物の胚珠は、どのようになっているか。

□(3) 図1の花のつくりについて述べた次の文中の〔 〕にあてはまることばは何か。

サクラとイチヨウの花には、共通して図1のAで示した

① があるが、サクラは、Aが② の中にある③ 植物のなかま、イチヨウは、Aがむき出しになっている④ 植物のなかまである。

図1



(4) 次の①～⑥について、双子葉類の特徴には「双」を、単子葉類の特徴には「単」を書きなさい。

□① 子葉が1枚である。 <input style="width: 50px;" type="text"/>	□② 花卉の数は3, 6枚が多い。 <input style="width: 50px;" type="text"/>
□③ 根はひげ根である。 <input style="width: 50px;" type="text"/>	□④ 根は主根と側根からなる。 <input style="width: 50px;" type="text"/>
□⑤ 葉脈は平行脈である。 <input style="width: 50px;" type="text"/>	□⑥ 葉脈は網状脈 <small>もうじょうみく</small> である。 <input style="width: 50px;" type="text"/>

(5) 図2は、植物を分類したものである。

□① 次のA～Dの観点は、図2の㉖～㉙のどれか。

A 根・茎・葉の区別があるか、ないか。

B 子葉が1枚か、2枚か。

C 合弁花りべんかか、離弁花か。

D 子房があるか、ないか。

□② 図2のa～eにあてはまる植物を、次から選び、書きなさい。

〔 ユリ ゼンマイ アブラナ スギゴケ ソテツ 〕

□③ シダ植物やコケ植物は、何をつくってふえるか。

図2

